

資料 11 委員コメントのまとめ及び回答

日付:	規格番号: C60068-2-5	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	156	5.1.8		Ed	“を”ではおかしい	最大レベルを表 2 による。 → 最大レベルは表 2 による。 又は 最大レベルを表 2 に示す。	ご指摘に同意し、修正案で修正致します。
加藤	167 170	5.3.1		Ed	単位記号と用語を混ぜない	1 K/分 → 1 k/min 又は 1 ケルビン/分	藤原委員から「図 2 との関係で 1℃」との指摘と合わせて、1℃/min と修正致します。
藤原	167 170			ge	1 K/分 については、図 2 との関係で 1℃/分の方が良いのではないかと		ご指摘に同意し、1℃/min と修正致します。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-11-11	プロジェクト:
-----	---------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	80	箇条 1		Ed	判り辛い	非接触火炎源によって着火のための → 非接触火炎源による着火のための 又は 非接触火炎源によって着火するための	ご提示の「非接触火炎源による着火のための」に修正いたします。
加藤	103-104	箇条 2	注記 2	ed	ISO13943 の引用箇所を JISC60695-4 に置き換えられるので、JISC60695-4 は ISO13943 に対応している規格といえるのでは？ (NEQ の規格と扱いは同じであり、不要であるような記載はよくないのでは？)	注記 2 の削除、又は注記 1 の IEC 60695-4 と共に ISO13943:2017 を並記	ISO13943 の用語については、C60695-4 の附属書 JA (参考) に記載していません。規定ではないので、このままとしたく存じます。
加藤	170	5.2		Ed	判り辛い	規定する炎の大きさ及び燃料ガス流量とは異なる炎の大きさ、並びに燃料ガス流量を → 規定する炎の大きさ及び燃料ガス流量とは異なる、 <u>炎の大きさ及び燃料ガス流量を</u>	ご提示のとおり、「規定する炎の大きさ及び燃料ガス流量とは異なる、炎の大きさ及び燃料ガス流量を」に修正いたします。
加藤	191	5.6			“厚さが”と表現を合わせる	850 kg/m ³ ±50 kg/m ³ の密度で → <u>密度が</u> 850 kg/m ³ ±50 kg/m ³ で	ご提示のとおり、「密度が 850 kg/m ³ ±50 kg/m ³ で」に修正いたします。
加藤	372	表 B.2			セルの空欄に “—” を記載する	Q が 55 お ABS2 の欄に “—” を記載	ABS2 については 1 個上の試験で終了しているのので、ここは「未記入」としたく存じます。
藤原	164		図 1 b)	ge	a) と b) は中心線を合わせた方が良いのではないかと。(「目」の絵は少し左に寄せて。)		中心を合わせるように編集いたします。
藤原	408	附属書 C C.3		ed	「標準偏差値」は「標準偏差」ではないか	記載変更	IEC 原文は"standard deviation value"ですので、「標準偏差の値」と修正したく存じます。
若月	410		表.C.1	ge	試験所 d は材料 A のみしか扱っていませんがこれには何か理由があるのでしょうか。		各国の試験所に対して、試験参加を呼びかけましたが、条件として、全ての試験の試験を依頼してござい

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-11-11	プロジェクト:
-----	---------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							せんでした。このケースは、試料 A だけの試験にご協力いただきました。
西原	307	9.2		ed	「CHFI」について、特に注釈なくても良いのでしょうか？（素人には良くわかりません）		3.2に「CHFI」の用語説明がございますのでこのままといたく存じます。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄（委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント）：必須入力。入力されていないと投票システム（National Ballots）が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください（例えば、列の削除・追加、セルのマージなど）。変更した場合、投票システム（National Ballots）が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: B0127	プロジェクト:
-----	--------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
藤原	155	7102		ed	7111 は 7112, 7116 は 7117 ではないか	記載変更	ご指摘とおりに修正します。
藤原	155	4 b) 1) 1.1) 用語索引 索 7 頁の「ス ケール」の 番号		ed	7110 は 7120 ではないか	記載変更	ご指摘とおりに修正します。
藤原	155	7112		ge	「注釈 アイスランド・・・行われている。」は 不要ではないか。 定義と関係ない	記載変更	原案どおりとします。 Z8301 には、「注釈に は、必要な場合、各用語 に注釈として情報を補足 してもよい。」とありま す。この用語を使用する 際、技術的・社会的背景 は、「用語の使用に關する 補足事項」に該当する と考えます。
藤原	172	9207		ed	蒸発器→蒸気発生器	記載変更	ご指摘とおりに修正します。
藤原		用語索引 索 14 頁		ed	【み】の場所がおかしい 【む】がない	記載変更	ご指摘とおりに修正します。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: B8103	プロジェクト:
-----	--------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
藤原		6.9.2.2.1	表 10		表の内容が読めない	読めるようにデータ修正してください	PDF 変換時に文字がつぶれてしまったようです。原案では、きちんと表示されております。表 10 だけ抜粋し PDF で再送しましたので、確認ください。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: C60068-3-7	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	82-84	箇条 2			対応国際規格である IEC 60068-3-7:2020 の引用規格に IEC 60068-3-6:2018 の記載がないのなら、この注記は不要なので、削除。	注記削除	対応国際規格では、参考文献に記載があるので、注記を「 <u>注記 対応国際規格では、IEC 60068-3-6:2018, Environmental testing – Part 3-6 : Supporting documentation and guidance – Confirmation of the performance of temperature/humidity chambers を参考文献に記載しているが、要求事項の一部として引用しているため、ここに記載した。</u> 」と修正する。
加藤	4.3.2				単位に“RH”をつけない	許容差は、 <u>±3 %RH</u> → <u>相対湿度の許容差は、±3 %</u>	環境試験 JIS では普通に% RH に使用しており、今まで指摘されたことはありません。また、Z8301 にも「単位に“RH”をつけない」との明確な記載が無いので、原案通りとする。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: C60695-4	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
岩本		3.2.3			トラッキング, アークトラッキング (arc tracking, tracking)	トラッキング, アークトラッキング (tracking, arc tracking)	IEC 原文の用語はアルファベット順に並んでいます。日本語については、トラッキングが標準的に使用されているため前後を入れ替えておりますのでこのままといたく存じます。
藤原	2 頁	3.2.3		ed	トラッキング, アークトラッキングの日本語と英語の順番が反対	記載修正	
藤原	12 頁	3.87		ed	T=25℃とあるが, 3.62, 3.422 とあわせ絶対温度 298K としてはどうか。	記載変更	該当する箇所について、全て「絶対温度 298 K かつ大気圧 1 atm」で統一いたします。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号: C61000-4-3	プロジェクト:
-----	-------------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
加藤	1148	図 H.2	注記 2		注記 2 自体を追加したなら、“注記 2”にも点線下線を引く。注記 2 の内容を変更したなら、現行のまま	注記 2 → <u>注記 2</u>	注記 2 は原文にありますが、CMAD に関する内容を変えたため、注記文にだけ、点線下線を引いています。よって、原案どおりといたします。
加藤	1158	図 H.3	注記		注記自体を追加したなら、“注記”にも点線下線を引く。注記の内容を変更したなら、現行のまま	注記 → <u>注記</u>	同上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員コメント及び回答

日付:	規格番号:JIS (C3612) の訂正	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
若月	23			ge	「水頭柱」というのはこの規格に特有の単語でしょうか？「水頭」あるいは「水柱」という単語は検索できるのですが。		附属書 A で規定した試験方法の基となる JIS C 60695-6-30 (煙による光の不透過度に起因する視界のさえぎりに関する試験方法) の単語に合わせました。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。